

<http://www.tochigi-edu.ed.jp/ashikaga/nc2>

H26年度SSH生徒研究発表会

平成27年2月14日(土) 13:30~15:30 (ポスター発表 12:20~13:20)
本校第一体育館にて、平成26年度SSH生徒研究発表会が行われました。

研究発表会の前にポスター発表が行われ、生徒たちは1年間の研究の成果をポスターにまとめ発表を行いました。教授や生徒からの質問にも丁寧に答えていました。研究発表会では、まず、科学技術振興機構 理数学習推進部 先端学習グループ主任調査員 田辺新一 様よりご挨拶をいただきました。その後、研修報告(年間・海外)があり、研究報告を9グループから行いました。口頭発表終了後には、発表者へ多くの質問があり、大変活気のある発表会になりました。発表会の最後に、東北大学理学研究科 教授田村裕和様より講評をいただきました。



研究発表 課題研究発表

①和算における「大原の定理」の証明



研修報告 ①平成26年度足利高校SSH事業報告 ②海外研修報告



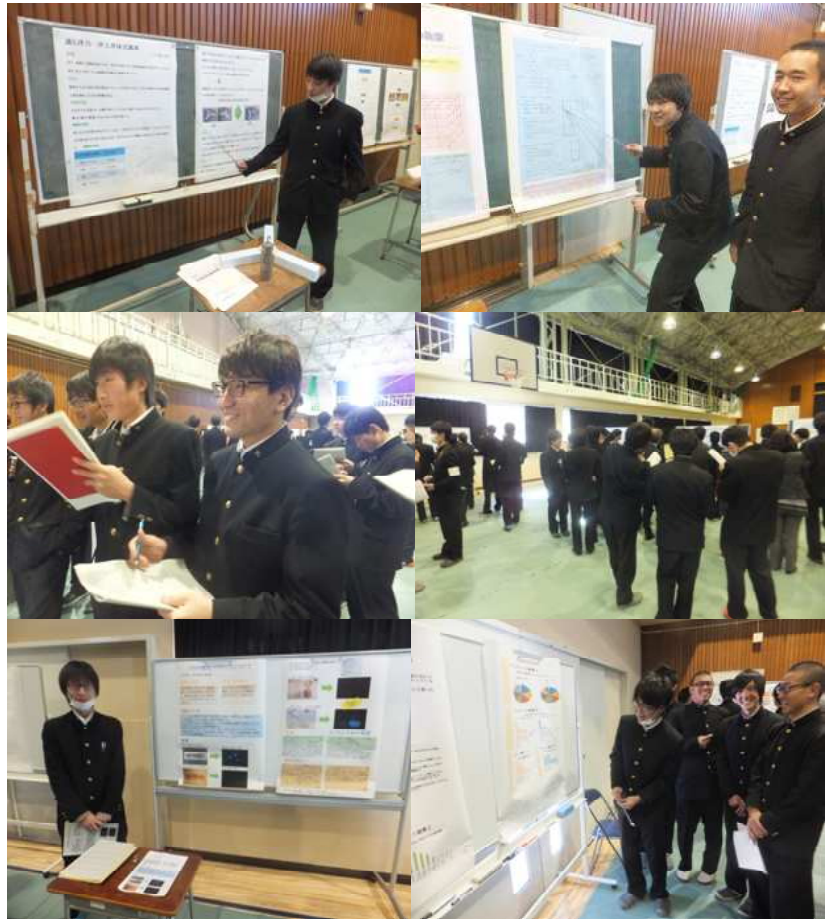
- ②ベンケイソウの研究 -CAM植物の昼夜判別について-
- ③ペットボトル飛行に関する研究
- ④発電
- ⑤どのような心理で人はモノを買うのか



- ⑥円錐面内における物体の運動に関する考察
- ⑦金属の抗菌作用
- ⑧プラナリアの遺伝子解析 分子系統樹の作成とPCRによる比較
- ⑨数学オリンピックへの挑戦

ポスター発表テーマ一覧

- ①酸性雨が金属に与える影響
- ②立体における最短経路の総数
- ③ICカード読み取り機の原理
- ④ミドリムシ
- ⑤土壌の酸性pHの違いによるモウセンゴケの生育の変化
- ⑥乳酸菌
- ⑦イカの発光バクテリアについて
- ⑧菌と音楽の関係
- ⑨MEGAを使用した生物種の系統関係の推定
- ⑩洋上浮体式風車が受ける波の影響
- ⑪ソーラークッカー作成と性能の研究
- ⑫インターネットにおける広告の形態
- ⑬足尾銅山鉱毒事件
- 鉱毒の成分と人間への影響 -
- ⑭日本の歴史上の貨幣の特徴、材質、その背景
- ⑮ランニングシューズの特性と選び方
- ⑯自分の運動能力の100%の力を発揮できる方法



生徒の感想

- ・どの発表もいろいろな意見がありおもしろかった。
- ・とても素晴らしい発表会だった。とてもレベルが高く得られるものが多かったと思う。
- ・ポスター発表を4つしか聞くことができなかつたのでもっと時間が欲しかった。
- ・もっと聞いてみたい研究発表があった。
- ・自分の好きなこと、得意なことに取り組めるのはとてもいいことだと思う。自分もやってみたい。
- ・実験結果がわかりやすくまとめてあり、興味をもちながら聞くことができた。
- ・海外研修報告の英語での発表が素晴らしかった。
- ・多くのグループの発表があり、様々な分野を研究していて飽きなかった。
- ・発表者たちが堂々としていてすごかった。特に英語のスピーチがすごかった。
- ・数学オリンピックの発表を聞き、自分でも解いてみたいと思った。
- ・大学の教授からの厳しい質問に対して、しっかり答えていてすごいと思った。
- ・思った以上に難しい研究をしていることに驚いた。
- ・足高はSSHでいろいろなことを研究、体験、挑戦していることが分かった。
- ・発電についての発表は成果は残念だったけど、苦労が伝わりました。
- ・多くの質問があつた中で自分の意見が言えず、意見も思いつくことができないことが残念だった。
- ・金属が酸化すると抗菌作用が強くなったり弱くなったりすることが興味深かった。
- ・すべての発表が印象に残るくらいよく調べてあり、1年間の頑張りが本当に伝わってきた。
- ・大原の定理の証明が自分たちが既に習った内容でできるとは思わなかった。
- ・司会の仕事に精一杯で、緊張してあまりみることができなかつたがすごくいい経験になった。
- ・1人で発表した2つの発表が、グループ発表に負けずやっけていてすごくよかった。
- ・文系の生徒にもこういった機会があることで学ぶことへの探究心が増していいと思う。
- ・ポスター発表において、専門家からアドバイスをいただいてとても参考になった。